

**RCHR** 第163回サロンde人権

話題提供：洪 ジョンウン氏

(大阪コリアン研究プラットフォーム 特任助教)

一世在日朝鮮人の子どもが  
経験する移住、そして家族

無料

12月15日（水）

午後1時30分～午後3時30分

オンライン開催を予定しています。

参加希望者は[otazune@rchr.osaka-cu.ac.jp](mailto:otazune@rchr.osaka-cu.ac.jp)に

前日正午までにご連絡ください。

折り返し参加に必要な情報をお知らせします。

なおオンライン参加の困難な事情のある方は  
ご相談ください。

戦前から朝鮮半島と日本を行き来していたある一世在日朝鮮人は、濟州4・3事件（1948年）を背景に故郷を離れ大阪で暮らすようになった。民族教育に献身する活動家の父と、あらゆる仕事に携わる海女の母、そして子どもたちが築き上げた在日朝鮮人家族。

今回は子どもたちが在日朝鮮人家族の物語の始まりとなる。濟州島に残っている子ども、親に会うために海を渡ってきた子ども、そして大阪で生まれた子ども。それぞれが移住の当事者として在日朝鮮人家族をどのように目撃し、経験してきただろうか。一世在日朝鮮人の子どもの語りから在日朝鮮人家族と移住について考えてみる。